



サンふじと王林を手渡す工藤組合長



りんごを手に笑顔の児童



## J A 津軽みらい産りんご食べて

### ～テレビで消費宣伝活動～

12月18日、浦和中央青果市場株式会社がスポンサーとして参画する埼玉テレビの情報番組「マチコミ」のコーナー内でりんごをPRした。

同番組は、関東地方の約860万人が視聴でき、PR効果は大きい。今後もPR活動で有利販売につなげる。



番組出演でPRするJA職員

## エンディングノートで輝く人生を

### ～終活セミナー～

12月22日、本店で終活セミナーを開き、37人が参加した。

弘前市専求院上級終活カウンセラーの村井麻矢さんを講師に迎え、人生をよりよく生きるために、エンディングノートの書き方を学んだ。村井さんは「エンディングノートは、残される家族や友人のために書くもの。自分の判断力がなった『もしもの時』に、身内が判断しやすいように、友人などの連絡先や葬祭の方法、延命措置をするかどうかなど記載する。書きやすいように厚くないノートを選ぶこともポイント。書き終えたノートは必ず誰かに知らせ、見つけやすい所に置くことも大事」と『家の光12月号』の付録「わたしノート」を活用して説明した。

70代の男性の参加者は「いつどうなるか分からぬ。わたしノートは市販のエンディングノートより書きやすいので、さっそく書いてみたい」と話した。

2月26日には常盤基幹支店で2回目のセミナーが開かれる。



エンディングノートについて説明する村井さん